

【記入例】

様式第1号（第5条関係）

緊急通報装置設置申請書

令和●年 ●月 ●日

伊予市長 様

次のとおり、緊急通報装置設置の申請をします。

ふりがな	いよ たろう	男・女	生年	●年 ●月 ●日生
氏名	伊予 太郎		月日	(●●歳)
住所	伊予市米湊 820 番地		電話番号	(●●●) ●●●-●●●
主な病名	(おひとりの生活で不安な病気)		血液型	● 型
要介護度	要支援 1・要支援 2・要介護 1・要介護 2・要介護 3・要介護 4・要介護 5			
課税状況	生活保護世帯・非課税世帯・課税世帯			
世帯の状況	氏名	続柄	年齢	生活状況等
	同居の 65 歳以上の方がいる場合は記入。 (おひとり世帯の場合は、記入不要です)			
親族の状況	氏名	続柄	住所	電話番号
	緊急時の連絡用に必要です。遠方の方でも構いませんので、 ご親族の方についてご記入ください。			
同意書	緊急通報装置設置のため必要があるときは、私及び私の世帯員の必要な課税資料を閲覧することに同意します。 申請者 氏名 伊予 太郎 (自署又は記名押印)			
現場付近の見取図又は地図を写した もの	警備会社が機器設置できるか、確認にお伺いするために 使用します。手書きでも構いません。			

【記入例】

様式第2号（第5条関係）

誓約書

令和●年 ●月 ●日

伊予市長 様

申請者本人様の住所、お名前を記入。

申請者 住所 伊予市米湊 820 番地

氏名 伊予 太郎

（自署又は記名押印）

- 1 緊急通報装置を適切な管理の下に使用し、他の目的に使用しません。
- 2 緊急通報装置を損傷し、又は滅失した場合は、直ちに詳細な状況を報告し、その指示に従います。この場合、火災又は盗難があったときは、その事実を証する関係官公署の発行する証明書を添付します。また、私の責めに帰すべき理由によるときは、その損害を補償します。
- 3 緊急通報装置を必要としなくなったとき、又は申請内容や協力員の変更があったときは、速やかに届け出ます。
- 4 電話基本料金及び通話料その他必要な費用を負担します。
- 5 緊急事態発生時に内鍵等により施錠され入室できない場合は、家屋等の一部を壊し、対処していただくことを承諾します。また、修復について一切その責任を問いません。

【記入例】

様式第3号（第5条関係）

緊急通報装置設置者協力員承諾書

1	<p>私は、申請者様氏名様の協力員となることを承諾します。 なお、受信センターから緊急の連絡があり、状況確認を求められたときは直ちに確認し、必要な措置を行なうことを遵守します。</p> <p>住所 ●●●●● 氏名 ●●●●● (自署又は記名押印) 電話 (●●●●) ●●●●-●●●●●● 設置者宅までの時間 ●●分</p>
2	<p>私は、申請者様氏名様の協力員となることを承諾します。 なお、受信センターから緊急の連絡があり、状況確認を求められたときは直ちに確認し、必要な措置を行なうことを遵守します。</p> <p>住所 氏名 電話 ()</p>
3	<p>私は、申請者様氏名様の協力員となることを承諾します。 なお、受信センターから緊急の連絡があり、状況確認を求められたときは直ちに確認し、必要な措置を行なうことを遵守します。</p> <p>住所 氏名 電話 () - 設置者宅までの時間 分</p> <p>(自署又は記名押印)</p>
4	<p>私は、申請者様氏名様の協力員となることを承諾します。 なお、受信センターから緊急の連絡があり、状況確認を求められたときは直ちに確認し、必要な措置を行なうことを遵守します。</p> <p>住所 <u>民生児童委員</u> 氏名 (自署又は記名押印) 電話 () - 設置者宅までの時間 分</p>
5	<p>私は、申請者様氏名様の協力員となることを承諾します。 なお、受信センターから緊急の連絡があり、状況確認を求められたときは直ちに確認し、必要な措置を行なうことを遵守します。</p> <p>住所 <u>高齢者見守り員</u> 氏名 (自署又は記名押印) 電話 () - 設置者宅までの時間 分</p>

4番、5番は必ず記入してください。
 1・2・3番はお近くにお住いの親戚またはご友人などに協力を得て記入してください。
 お相手様の了承を得て記入するようにしてください。
 (それぞれの方に、自署いただいでください)

※ **民生児童委員、高齢者見守り員**の承諾を**必ず**お願いします。